

「七十才の誕生日」

瀬峰小学校六年一組 涌泉 優花

「おはよう」私の一日は、食パンとフルーツ

ジュースから始まります。食パンを一枚もお

この思いで食べて学校に行きます。なぜか

朝は、ごはんを食べたくありません。お昼は、

給食でおかずは食べられるけれど、ごはんは

残す時があります。学校から帰ると、お腹が

すいておかしをたくさん食べてしまいます。

「ごはんだよ」とお母さんの呼ぶ声。今日の

おかずは魚でした。ご飯がすすみません。で

も、おかずが肉の時は、二杯目もおかわりを

します。ご飯がおいしいなあと思えます。休

みの日は、お昼にパスタや焼きそば、めん類

が登場します。「やっ、たー」私は、パスタの

中でもミートパスタが大好き、ニンシヨ

ンが

上がり

私、私は今年の一月に急性胃腸炎になり学校を

三日間、休みました。一日目ははきけがして、

何も食べられずに寝ていました。二日目は、

なんか、水や飲み物だけ飲んでいました。
 三日目に、お母さんがおかゆを作ってくれま
 した。「あまい。」おいしくて大きい茶わんだ
 ったけど、全部食べました。ごはんで、あま
 くて、こんなにおいしい物だったかなあ。初
 めて、感じました。次の日の朝からは白いご
 飯にうめぼしで食べました。やっぱり、ご飯
 は、かめばかむほどあまくて、おいしかったです。
 ですから、次の日の朝食は、ご飯にのりとしよ
 りゆをにかけて食べました。最高においしかった

です。その次の日は、目玉焼きです。黄身が
 半じゆで、ご飯によく合います。その次の日
 は、納豆ご飯。私の一日は、ご飯から始まる
 まうになった。「ご飯で、おいしいね」とお
 母さんに思わず言いました。お母さんは、「ご
 飯が一番おいしいんだよ」と言います。「お
 父さんと、お母さんが一生懸命作ったお米だ
 から」と笑顔で言います。
 今までは知らなかつたけれど、私の家は開拓農
 家だったと聞かされました。戦後の荒れた土

地を機械などあるはずもなく、くわを使って
 耕し続け苦労た苦労を重ねて、田んぼにした
 と、おばあちゃんは思ひ出しながら目に涙を
 うかべて話してくれました。その苦労を知り、
 今までの自給がはずかしくなりました。お米
 にあおまりたいです。
 今年で戦後七十年だとテレビで大きく取
 り上げられています。私の家の田んぼもここ
 十才になるんだと思うと、感謝の気持ちでい
 っぱいになりました。

7才の誕生日、おめでとう
 として、これからも長生きして、たくさん
 お米という子供達を育てて下さい。私達家族
 も、ずっとずっと大切に田んぼを守っていく
 からね。ひいおひいちゃん、ひいおばあちゃん
 人。